

# 海外生活 エッセー

## パリ事務所

### フランスのサッカー文化を感じる

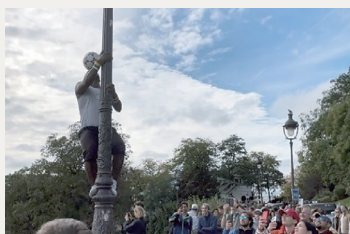
(一財)自治体国際化協会パリ事務所 所長補佐 渡邊 覚 (福井県派遣)

フランスにおける人気のスポーツと言えばサッカーを思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。近年、国際大会においてフランス代表チームが目覚ましい活躍を見せているなど、フランスは誰もが認めるサッカー大国の1つです。今回は私が感じたフランスに根づくサッカー文化について、パリの様子を中心にをご紹介します。

#### → パリの街を歩くと

まず初めに驚かされたことは、パリの至るところにおいて、(単なるボール遊びを含めて) サッカーをしている光景を頻繁に目にすることです。公園内では小さな子どもたちや親子、道路脇では若者たちがそれぞれサッカーを楽しむ日常を見かけます。また、サッカーボールを使用した路上パフォーマンスに出会うこともあり、それらは偶然居合わせた人々を魅了します。誰もが驚くようなパフォーマンスを

目の当たりにすると、その場は自然と拍手や歓声に包まれ、記念撮影をする人々、チップを渡す人々により盛り上がります。



観衆を魅了するパフォーマンス (パリ)

#### → 熱狂的なサポーターに出会う

サッカーの試合が行われるスタジアムに目を向けてみます。日本と同様、フランスにおいても国内リーグをはじめ数々の試合が開催されます。スタジアムでは一般的な観客はもちろん、一部の熱狂的なサポーターにも出会います。パリの場合、市内から各スタジアムまでのアクセスが容易なことも関係しているのでしょうか。サッカー観戦はパリジャン・パリジェンヌのごく一般的な娯楽のようです。



発煙筒が焚かれるスタジアム (パリ)

#### → 生活に影響を及ぼすサッカー

大きな大会の期間中は、パリに限らずフランス各地の街中がサッカーを観戦する人々により賑わいます。一方、サポーターの行動が大きなニュースになることがあります。昨年のカタールワールドカップ時においては、上位進出を果たしたフランス代表やモロッコ代表チームのサポーター (フランスには多くのモロッコ系住民が生活しています) がパリのシャンゼリゼ通りに集まり、花火や車のクラクションと共に歓喜する様子、一部のサポーターが暴徒化し機動隊が出動する事態に発展する様子が話題となり、



ワールドカップを観戦する人々 (モンパリエ)

主にパリの様子を紹介しましたが、サッカーはフランス人にとって身近なものであり、生活の一部であるように感じます。今後も何気ないフランスの日常に注目しつつ、新たな発見ができればと思います。